

アセチル化ヒアルロン酸  
ナトリウム

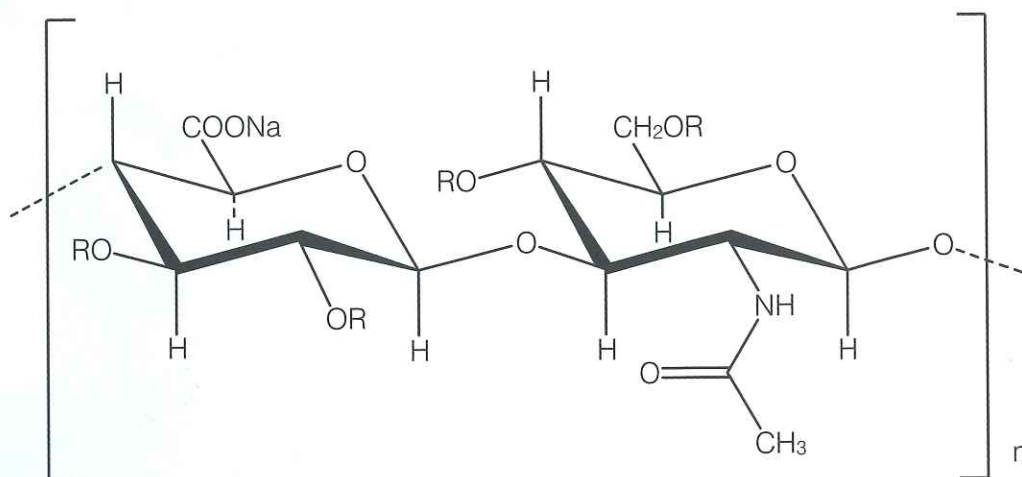
## 商品名

製品名：アセチル化ヒアルロン酸ナトリウム

化粧品での表示名称：アセチルヒアルロン酸Na

医薬部外品での表示名称：アセチル化ヒアルロン酸ナトリウム

INCIコード：Sodium Acetylated Hyaluronate



R = Ac or H (Ac = 2.6-3.8)

アセチル化ヒアルロン酸 構造式<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>岡隆史：高分子，55巻，P802-805，10月号，2006

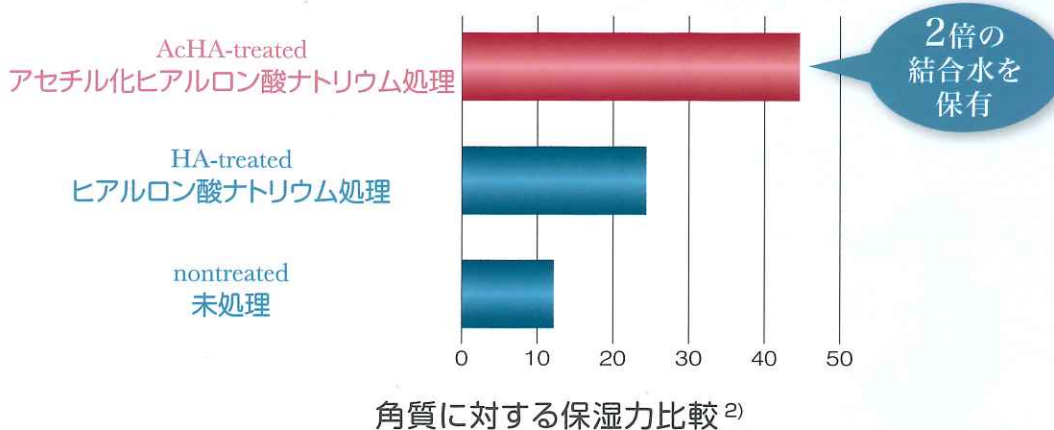
## ヒアルロン酸との比較

アセチル基の導入により、ヒアルロン酸が持つ保水力機能を大幅にアップさせたことにより、水分保持力を高め、角質吸着力を飛躍的に向上させたのが「アセチル化ヒアルロン酸ナトリウム」です。

# アセチル化ヒアルロン酸ナトリウムの効果

## 1 保湿効果が高い

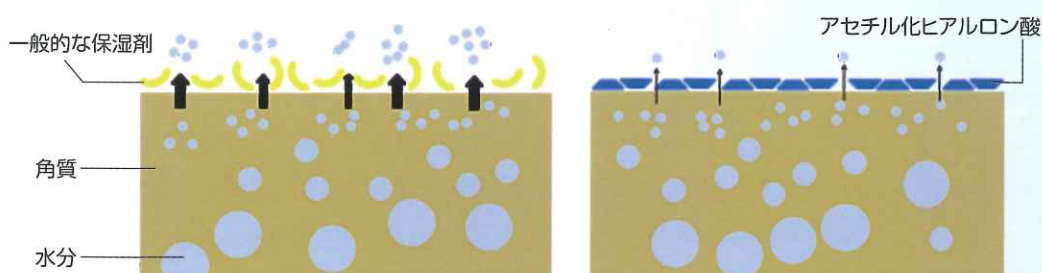
未処理、ヒアルロン酸ナトリウム、アセチル化ヒアルロン酸ナトリウムを用いて、角質層内での結合水量を測定した結果、アセチル化ヒアルロン酸ナトリウムはヒアルロン酸ナトリウムと比較して、2倍の結合水を保有している事が分かりました。



<sup>2)</sup> T.Oka et al., Polymer 41 (2000) 6055-6059

## 2 角質柔軟効果が高い

アセチル化ヒアルロン酸ナトリウムは、親水性と疎水性を兼ね備えています。そのため、肌への親和性に優れ角質表面に効果的に保持されることにより、角質層内部から蒸散する水分を角質層表面でより多く捕捉し、結果として優れた角質柔軟効果が長時間持続します。



角質柔軟効果メカニズム<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 岡隆史：高分子，55巻，P802-805，10月号，2006

# 規 格

試験項目	規 格	試験方法
1. 性状	白色～淡黄色の粉末で、わずかに特異なおいがある	外原規通則
2. 確認試験 (1)ナトリウム塩	ナトリウム塩の定性反応を呈する	外原規2006 45. 定性反応
(2)ウロン酸骨格	赤色～赤紫色を呈する	外原規2006 ヒアルロン酸ナトリウム(2)
(3)赤外吸収スペクトル	3440, 1740, 1620, 1375, 1250 及び1050cm <sup>-1</sup> 付近に吸収を認める	外原規2006 41. 赤外吸収スペクトル測定法
3. 溶状	液はほとんど澄明である	0.5 %溶液 80 vol%エタノール水溶液
4. pH	5.0～7.0	外原規2006 55. pH測定法
5. 粘度	0.5～2.8 dL/g	外原規2006 53. 粘度測定法
6. 乾燥減量	10.0 % 以下	外原規2006 14. 乾燥減量試験法
7. 強熱残分	11.0～16.0 %	外原規2006 20. 強熱残分試験法
8. 重金属	20 ppm 以下	外原規2006 33. 重金属試験法
9. ヒ素	2 ppm 以下	外原規2006 58. ヒ素試験法
10. 窒素	2.0～3.0 %	外原規2006 44. 窒素試験法
11. アセチル基含量	23.0～29.0 %	社内試験法
12. 一般生菌数	30 CFU/g 未満	日本薬局方 微生物限度試験法 メンブランフィルター法
13. 特定菌 (1)大腸菌	認めない	日本薬局方 微生物限度試験法 特定菌試験法
(2)緑膿菌	認めない	日本薬局方 微生物限度試験法 特定菌試験法
(3)黄色ブドウ球菌	認めない	日本薬局方 微生物限度試験法 特定菌試験法
14. グラム陰性菌	認めない	日本薬局方 微生物限度試験法 特定菌試験法

**藤本化学製品とは** 藤本化学製品株式会社は、60年を超える合成技術を基盤に、日・米・欧三極に対応した品質保証体制で医薬品原薬、医薬品中間体を受託研究、受託生産している会社です。



**藤本化学製品株式会社 東京支店**

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4丁目1番12号  
日本橋秋山ビル5階  
電話 (03)3231-5580(東京支店)